

社協だより



わくや

第89号 2007.11

みんなのやさしさありがとう!



平成19年度赤い羽根共同募金運動（平成19年10月1日～12月31日まで）

赤い羽根共同募金運動に関しては皆様の温かいご協力ありがとうございました。
街頭募金運動では、笠岳ヤングジャイアンツ・涌谷保育園園児・修紅幼稚舎園児、
ボランティアの会、社協役員のみなさんイオンスーパーセンター、ヨークベニマル
Aコープ黄金店の各店頭でご協力をいただきました。

「みなさんご協力ありがとうございました。」

また、12月1日からは歳末たすけあい運動も展開されます。皆様のご協力よろしくお願いします。

愛ちゃんと希望くん



◆◆◆ 第89号の主な内容 ◆◆◆

★福祉作文・ポスター・標語コンクール最優秀作品紹介	2~4
☆社協研修会・地域福祉懇談会	5
★地域ふれあい活動記	6~7
☆ボランティアセンター通信・子育て広場	8~9
★平成19年度会費報告・特別・賛助会員紹介	10~11
☆ゆうらいふ通信	12
★インフォメーション	13~14

編集・発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 涌谷町社会福祉協議会

〒987-0121 宮城県遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦192番地
涌谷町高齢者福祉複合施設「ゆうらいふ」内
TEL(0229)43-6661 FAX(0229)43-6670
E-mail:shakyo@wakuya-sfk.net
ホームページ:<http://www.wakuya-sfk.net/>

平成19年度 福祉作文・ポスター・標語コンクール最優秀作品紹介

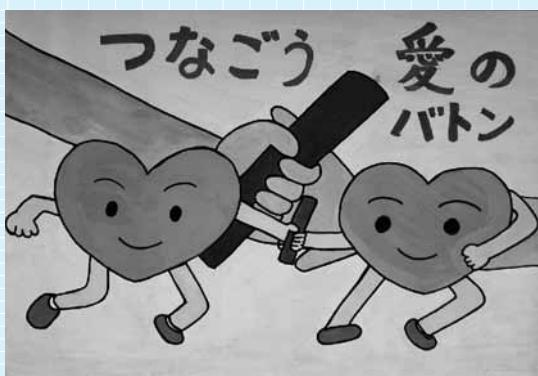
今年も町内小・中学校児童生徒のみなさんから作文28点、ポスター32点、標語11点の作品が寄せられました。みなさんが寄せられた作品はゆうらいふに展示しております。
その中で最優秀作品及び入選児童・生徒の紹介をします。

(敬称略)

福祉ポスターコンクール



《小学校低学年部》
涌谷第一小学校 3年 千坂 日向



《小学校高学年部》
涌谷第一小学校 6年 城口 佳菜

福祉作文コンクール

小学校低学年部

「近所のあばあちゃん」

涌谷第一小学校 3年 ささき ひな

学校が終わると私は、毎日学童クラブへ通っています。私の両親が仕事をしているので、夕方お母さんが、むかえにくるまで、そこで待っています。

家に帰ると五時をすぎています。近所に住んでいるあばあさんが「お帰りなさい。」と声をかけてくれます。そのあばあさんは、一人で住んでいます。あばあさんの家族は、他の町に住んでいるそうです。

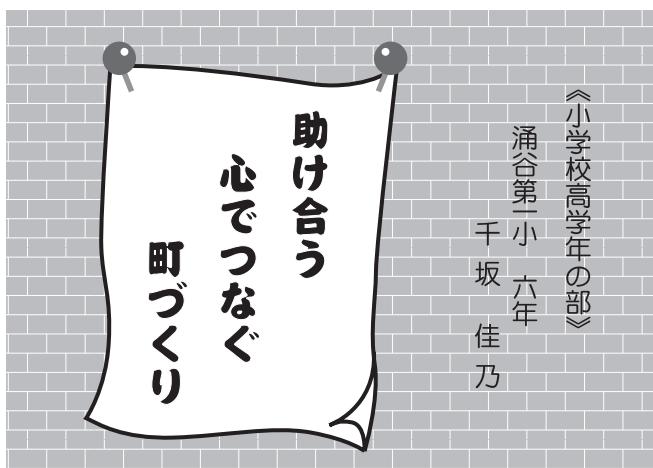
「あばあちゃん、さびしくないのかなあ。」私のあばあちゃんは、あじいちゃん、あじさん、あばさん、そしていとこのおねえちゃんたちとくらしています。七人家族です。とても、にぎやかで、犬のちゃむやねこのミニー、マイケル、はいどもいっしょです。近所に住んでいるあばあさんは、私が学校から帰ってくるのを楽しみに待っていてくれます。「ひなちゃん、あがりなさい。学校楽しかったすか。」と、いろいろと話しかけてくれるので、私もむちゅうでおしゃべりをします。にこにこ顔で、私の話を聞いてくれます。時々おことを、ひいてくれます。「ひなちゃんもやってみなさい。」ポロンポロンへたでも上手とほめってくれます。ありがとうございました、小物入れも、いただきました。とてもやさしいあばあさんです。

でもあばあさんは、足がわるくて、つえがないと歩くことができません。何がつかまらないとこわくて、動くことができないそうです。あばあさんといっしょに住んでいれば、いつも私のかたをかしてあげたり、あてつだいしたりできるのにと思いました。

「つまづいてころんやりしないかな、じしんがきたら、にげることもできないし、どおしよう。」いつも心ぱいです。私のあばあさんも足がわるくて、こしも、まがっています。でも、大せいの家族がいて助けてくれます。近所のあばあさんは、ひとりぼっちです。「でもね。となりのあばあちゃんの所には、いつもホームヘルパーの人たちが来て、あばあちゃんの、あせわをいろいろしたり、おそうじをしに来てくれるよ。だから、だいじょうぶ。時々、デイサービスへ行ってお友だちやかいごの人たちと楽しくすごしてくるんだよ。」とお母さんが言っていました。でも、夜は一人ぼっちです。

あしたも、これからもずっと、家に帰る前に、となりのあばあちゃんの家によって、「ただいま」とあいさつするようにします。

福祉標語コンクール



「あたり前のことができる人に」

箕岳小学校 6年 佐藤 千尋

ぼくは健康で少年野球チームに入っていて大好きな野球をしています。

この前、テレビで体が不自由な人の野球を見ました。足が悪くて走れない人、片うでがない人、耳が聞こえない人、いろいろな障害を持った人達が元気に楽しそうに野球をしていました。ぼくだったら、バットを持つのは両手だし、ボールを取って投げるのも両手です。テレビの中のみんなは、片手でプレーをしていたのです。ぼくは、驚くとともに「すごい。」との思いが心の中にいっぱいになりました。ぼくはいっしょにけんめいに練習してもまだまだできないことがあります。それなのに、体が不自由な人達のプレーは、何とも言えないくらいすばらしいものでした。少しも体の不自由を感じさせないくらいスピードにのっていました。きっと、ぼく達の何倍も練習しているんだなあと思いました。

もし、ぼくが体が不自由だったらどうだろうと考えてみました。たぶんみんなの前にでることもなく野球もしていないだろうと思います。きっといろんなことに消極的になっているかもしれません。そんな気持ちに負けないで、それをのりこえて野球をしていることは、とても強くすごい

人だと思います。ぼくは、こんな健康なのに、何かをしようと思ってもあきらめてしまうことが多かったです。ぼくは、自分自身がすごくはずかしく思えてきました。

五年生の時にキャップハンディ体験をしました。車いすに乗ったり、アイマスクをして白杖で歩いたりしました。体の不自由な人の立場に立っての体験でした。その時にさし出された手のやさしさをはっきりと覚えています。でも、まだ自分から手をさし出したことがありません。はずかしい気持ちもあるし、他人事のように思ってしまうのだと思います。

これから、ぼくがめざすことは、何事も真剣に取り組み途中で投げ出さないことです。くじけそうになった時は、あの片うでの野球選手を思い出してがんばっていきたいです。自分がしてもらってうれしい事は、進んで他の人にしてあげたいです。そんな事ができる人になりたい、そんなあたり前のことができる人になりたいです。そうしたら、きっと片うでの野球選手のような強い人になれるような気がします。

小学校六年生の夏休みは、自分の心に大きなものをもらいました。

「偏見の目を捨てて」 涌谷中学校 2年 庄司 彩

障害のある人。とひと言で言うのは、とても難しい。見た目で分かる人・見た目ではまったく分からないのに、やはり障害を持っている人。そんな人達を私は特別な目で見ていいだろか。

私が、初めて車イスの人と出会ったのは、母のイトコのおじさんです。おじさんは今、四十代後半です。そのおじさんが車イスの生活になったのは、高校三年生の夏休みの部活動の練習での事故が原因だそうです。おじさんは、その頃関東で一番と言われる棒高跳びの選手だった。

ある日の事だった。練習で新記録をだした。しかし、その時にマットの上でなく地面に首から落ちてしまい、首から下の神経がダメになってしまい、車イス生活になったと聞きました。

おじさんは、自分の体を動かす事が出来なくなつてから、何度も死を考えたそうです。でも死ぬ事も自分で出来ない事に、何度も何度も泣き今、自分の出来る事を見つけようと思うようになり、動かす事の出来ない手でコンピューターを動かし、仕事を見つけました。そして、結婚もして今は三つ子のお父さんとして会社を経営しています。そして多くの障害のある人、その家族、障害者と無縁の人達のために全国に出向き講演をしています。

生まれてから障害のある人と、健康だった体が突然障害のある体になるのでは、どちらががつらいのだろうか。私は、ありがたい事に健康に生まれ今まで大きな病気もした事がない。もし、私が明日交通事故にあい目が覚めた時、手も足も動かなかつたらおじさんの様に何度も何度も泣いて、気持ちを前向きに持つていけるだろうか。今の私では

きっと泣くだけで、何もしないだろう。そんな気持ちの弱い自分を少し恥ずかしく思いました。

今、私が出来ることは無いだろうか。目の見えない人に手を差しだしたり、耳の聞こえない人に手話で会話をしたり、車イスの足になつたりと頭で思いつく事はあるけれど、今の私には何ひとつ出来ない。じゃあ私には何が出来るのだろう。目の見えない人と会話が出来るように、点字を勉強したり、耳の聞こえない人と手話で会話が出来るように、車イスの人が通れるように、自転車で道をふさいだりしない。そんな事ではなく、障害という目で見るのではなく、健常者と同じように一人一人と同じように付き合える自分になれるようにする事が今の自分が出来る事なのかもしれない。偏見な目で見る事が一番してはいけない事なのかもしれない。それでも、機会があって勉強が出来るのなら点字や手話は勉強してみたい。それが自分の為になると思うから。

今回、おじさんと会って話しを聞いているうちに、私の中に障害者に対する偏見な目が恥ずかしく思えてきた。見た目で、人の事を判断している所があったからだ。自分達と少しでも違う所があると一歩はなれた所に、逃げてしまう自分がいたからです。でも、これからは、そんな偏見な目が無くなるような気がする。なぜなら、障害者の方達は健康な私達よりも心の強い、心の優しい人が多いと思う。そんな人達に、私達は教えられる事がたくさんあると思う。もっともっと出会つたり、話したり、心の触れあいをしてみたい。

成長していく自分達の為にも。

偏見な目を捨てて。

福祉作文・ポスター・標語コンクール入選児童・生徒の紹介

(敬称略)

福祉作文コンクール

《小学校低学年の部》	◎最優秀賞 ○優良賞	「近所のおばあちゃん」 「わがやの“ハッスルばあちゃん”」	涌谷第一小学校 3年 佐々木陽南 涌谷第二小学校 2年 高梨 海斗
《小学校高学年の部》	◎最優秀賞 ○優秀賞 ○優良賞	「あたり前のことができる人に」 「いつもありがとう」 「この夏に学んだこと」	麓岳小学校 6年 佐藤 千尋 麓岳小学校 5年 二瓶 博貴 麓岳小学校 6年 及川 雄輝
《中学校の部》	◎最優秀賞 ○優秀賞 ○優良賞	「偏見の目を捨てて」 「やさしさ」 「マナーを守って」	涌谷中学校 2年 庄司 彩 麓岳中学校 2年 福田 由惟 涌谷中学校 1年 大原 奈々

福祉ポスターコンクール

《小学校低学年の部》	◎最優秀賞 ○優良賞	「え頑いっぽい」 「やさしいこころをたいせつに」	涌谷第一小学校 3年 干坂 日向 小里小学校 1年 松岡 美羽
《小学校高学年の部》	◎最優秀賞 ○優秀賞 ○優良賞	「つなごう愛のバトン」 「みんなで愛をもとう」 「思いやりの心が支える明るい未来」	涌谷第一小学校 6年 城口 佳菜 涌谷第二小学校 6年 三村 唯 涌谷第一小学校 6年 千坂 佳乃
《中学校の部》	○優良賞	「福祉の備えそれは思いやりの連鎖」	涌谷中学校 2年 高橋 茉子

福祉標語コンクール

《小学校低学年の部》	○優秀賞 ○優良賞	「つなげよう 小さな親切を 大きな力へ」 「生きがい やさしさ みらいまで」	涌谷第一小学校 3年 千坂 日向 麓岳小学校 2年 三浦 舞花
《小学校高学年の部》	◎最優秀賞 ○優秀賞 ○優良賞	「助け合う 心でつなぐ 町づくり」 「助け合い 勇気を出して 声かけて」 「車いす あぶない坂道 手をかそう」	涌谷第一小学校 6年 千坂 佳乃 涌谷第一小学校 4年 千葉 えみ 涌谷第一小学校 4年 佐々木秀吉
《中学校の部》	○優秀賞	「心から 感謝の気持ち ありがとう」	麓岳中学校 3年 浅野 ゆう

受賞おめでとうございます

(敬称略)

◎全国民生委員児童委員大会 (7月5日)

★全国民生委員児童委員連合会長表彰 坂本 兼也 (9の1区) 佐々木 滋 (上谷地区)

◎第5回赤い羽根大会 (9月25日)

★宮城県知事表彰
★宮城県共同募金会長表彰
佐藤 久夫 (吉住区)
三品 一朗 (下郡区)
三神 強 (脇区)
藤村 千代志 (短台区)

大友 清郎 (岸ヶ森区)
安部 登 (日向区)

◎宮城県民生委員児童委員大会 (9月26日)

★宮城県民生委員児童委員協議会長表彰
永年勤続民生委員児童委員表彰 男澤 智江子 (9の3区)
久道 みさこ (5の2区)

<第3回みやぎ福祉大会>



◎第3回みやぎ福祉大会 (10月15日)

★宮城県社会福祉協議会長表彰

◆民生委員児童委員功労者 本郷 千加子 (9の2区)

◆社会福祉協議会役職員功労者

木村 正子 (9の1区) 黒澤 喜代子 (吉住区) 佐々木千代子 (5の1区)
都築 節子 (9の1区) 寺山 孝逸 (麓岳区) 畑山 千鶴子 (2の3区)
山田 とく (吉住区) 石場 廣治 (10区) 伊藤 雅一 (脇区)
岡元 きよ子 (黄金区) 香川 良一 (吉住区) 笠松 徳雄 (下郡区)
佐久間富美子 (9の1区) 佐々木 義明 (上郡2区) 佐竹 圭二 (猪岡区)

鈴木 郁子 (4区)
福村 たつ子 (9の1区)
遠藤 學 (猪岡区)
黄川田 道子 (9の1区)

◆社会福祉施設職員功労者 伊東 千明 (岸ヶ森区)

◆ボランティア功労者 三澤 真佐枝 (9の3区) 村岡 輝道 (5の1区)

◆ボランティア功労団体 こすもす会

地域福祉会長研修会 9月20日(木)

山形県上山市社会福祉協議会の『住みよい地域のための福祉ネットワークづくり～小地域福祉活動の実践、効果、そして活動へのつながり～』について視察研修しました。地域毎に組織ができてあり、住民が主体となって小地域福祉活動を展開していました。



平成19年度福祉推進員研修会



福祉推進員研修会 10月2日(火)

仙台市八木山南地区社協会長阿部利美氏から「地域ネットワーク活動について」と題し、講演をしていただきました。調査がとても大切であること、一つひとつ焦らずあきらめず実行することの大切さを話していただき、参加したみなさんからは、今後自分の地域でも参考にしていきたいという感想がありました。

移動さくら会 10月5日(金)

ここにこのんびり小旅行として笠岳山に出かけました。当日は28名の参加があり、手遊びやカラオケ、お楽しみコーナーの寸劇を楽しんだ後、笠峯寺も参拝してきました。



地域福祉懇談会

地域福祉懇談会は、地域の福祉課題や福祉活動についてみんなで話し合い、地域の福祉活動を地域の創意工夫のもと推進することを目的に開催されています。懇談会では、福祉の勉強会なども行われています。

6/18(月) 大谷地区



7/9(月) 2の1区



7/10(火) 7区



8/8(水) 11区



10/22(月) 4区



地域ふれあい記動活

地域で取り組んでいる地域福祉活動を紹介します。

6/
6
水

健康教室～7区～

「脳卒中の再認識」に着目し、脳卒中の予防薬といわれる「露の葉汁(薬草)」を作りました。参加者は本人はもちろん大切な家族の健康について再認識しました。



6/
12
火

お茶っこ飲み会～黄金区～

男性の参加もあり、講話「口腔衛生」、元気体操、みんなで唄ったりして2時間を過ごしました。帰り際、参加者から「今日は楽しかった。」と言っていただきました。



6/
15
金

福祉推進員研修会～11区～

地域福祉会長(評議員)・福祉推進員の活動について研修会を開催し、「地域の皆さんのが安心して暮らしていく様子に、手伝いをしていきましょう。」という事で参加者の気持ちがひとつになりました。



6/
17日

ミニティーサービス「お茶っこ飲み会」～2の2区～

久しぶりの参加者もいて、声を出して唄ったりゲームで身体を動かしたりと楽しく過ごしました。参加者は、「これからも健康管理に気を配ってお話しりを楽しみましょう。」と散会しました。



6/
17日

福祉推進員研修会～下町区～

いつも外から見るだけだった地域内の施設「ゆうらいふ」を見学。中に入ってるところにも広いところで、いろいろな事業をしていることがわかり参加した福祉推進員はとても感心しました。



7/
1日

親子ミニ集会～下小塚区～

花の種とポットを地域のこどもたちに配付し、育ててもらった苗を持ち寄り、金山多目的集会所周辺の道路脇ご地で植え方をし、子どもたちは、水辺の生き物調査を行いました。



7/
5木

会員研修会～大谷地区～

「地域でのボランティア活動」について研修し、地域内の情報交換(高齢者のようす等)・交流・懇親もされ有意義な移動研修となりました。



7/
7
火

ヒタ会～5の1区～

参加者が折り紙に挑戦し、数十年ぶりに奮闘する姿がいじらしく、特に男性陣は、あの太い指で真剣に取り組んでいる格好が微笑ましく思いました。



9/
14
金

敬老のつどい～1区～

75歳以上の方を招待して開催。女性役員の方々が腕によりをかけて作った料理（すいとん・かわりご飯）を味わいながら歌や踊りで終始笑顔でした。参加者から「私達は敬老会に参加するのがなにより樂しみです。毎年続けてほしい。」というお話をありました。



7/
26
木

防災会議～10区～

地域防災組織「10区災害ボランティア」の救援活動グループの責任者が集まり、構成メンバーや安否確認作業、避難場所と方法について参加者が多くの質問があり熱のこもった話し合いになりました。



9/
18
火

福祉「お茶会」～上谷地区～

あいにくの雨模様になってしまいましたが、久しぶりに集会所に集まってお茶を飲みながらお話を花を咲かせ、とても楽しいひと時となりました。



8/
5
日

世代間交流バーベキュー大会～上小塚区～

大変暑い日でみんな汗だくになりながら、小学生はゴミ拾い、中学生はカーブミラーの清掃、大人は山崎山墓地周辺の清掃を実施しました。グランドゴルフやbingoゲームなどをしたり、焼き肉等を食べながら楽しい時間を過ごしました。



10/
16
火

移動ほのぼのサロン～9の2区～

いつもの会場から移動して「ゆうらいふ」で開催。唄ったり、元気に体操をしたり、また、登米市迫町新田に伝わる「山ノ神神楽」の披露もあり、参加者は「とても感動した」と感想を述べていました。



9/
6
木

ミニイヤーサービスお茶っこ飲み会～上町区～

参加者の一人は防災ということで常にホイッスルを身につけており、「自分の家族だけでなく、地域住民が同じようにしていくといいのだが…」と話されていました。



10/
27
土

福祉芋煮会～10区～

「高齢者の健康づくり」の話しや、ストレッチ体操に取り組みました。地域の方のフラダンスの披露があり、参加者の明るい表情がとても印象的で有意義な時間になりました。



ほらんていあさんが通る



「2007'みんなの学校」

《高校生福祉体験学習“はじめの一歩”》

将来社会人となる高校生が夏休み期間に様々な福祉体験を通じ思いやりや助け合いの心を含め命の尊さについて考える機会となるよう開催しました。

(期 間) 8/1~8/18
 (体験先) 特別養護老人ホームゆうらいふ
 　　グループホームゆうらいふ
 　　ゆうらいふデイサービス
 　　障害者デイサービスなど



《災害救援ボランティア研修会》

大災害に備え、今年も「災害救援福祉マップの作成(見直し)作業」と「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を2日間に渡って実施しました。

災害救援福祉マップ作成 8/28(火)

災害救援福祉マップは、災害が発生した際に要援護者を地域住民が早急に避難誘導及び救出できるように各行政区の区長、民生委員、社協評議員(地域福祉会長)の3者で作成しています。



災害ボランティアセンター設置運営訓練 9/4 (火)

災害ボランティアセンターは大災害が発生した際に、被災者の復興支援の為に駆けつてくれる多くのボランティアの受け入れの調整と、支援活動を円滑に実施するための拠点となります。訓練の参加対象者は昨年に引き続き行政区長、民生委員、社協評議員、ボランティアの会の方々で、昨年はボランティア役として参加でしたが、今年は災害ボランティアセンターのスタッフとしてセンター運営を実践ながらに体験しました。

被災者の支援要請を受け入れるニーズ班



ボランティアの登録をする受付班

受付



活動先を決めるマッチング班



活動の説明をするオリエンテーション係



ボランティア活動のあれこれ

ボランティア活動の目的や形態は様々です。
自分にあった無理のない活動が大切です。

①特技を生かして

・・・ その1

村岡 輝道さん(5の1区)

ハーモニカの演奏を通して、地域のお茶っこ飲み会や老人施設などの利用者の方々との交流を深めています。



②特技を生かして・・・ その2

介護ボランティア「やよい」 会長 及川 勝子さん

「特別養護老人ホームゆうらいふ」と「グループホームゆうらいふ」からの依頼

により、災害に備えての防災頭巾を計62枚製作しました。他にも連絡袋などの製作のお手伝いをしています。



③余暇を利用して

・・・ その1

三澤 真佐枝さん(9の3区)

平成9年から涌谷町老人保健施設「さくらの苑」で毎週、リネン交換や入所者の方々との歌や対話ボランティアを続けています。



④余暇を利用して… その2

ボランティアグループ「こすもす会」



平成7年より、病院で使う清拭タオルのたたみ方をしています。活動が、心と体の健康の秘訣だと、楽しく活動しています。

エプロンおばさんの 子育て広場

エプロンおばさんはすべての子どもの健全育成を願い子育て支援・相談・情報の収集等総合的な支援活動を実施しています。

毎週木曜日にはゆうらいふにおいて未就学児を対象とした「エプロンおばさんと遊ぼう広場」を開催していますので、遊びにきてね。

今回は“第2回ほっとママ”を開催しましたので紹介します。



産後のおかあさん支援 第2回“ほっとママ”

11月1日(木)…「ゆうらいふ」

産後のお母さん支援として、子育てについての悩みや友だちづくりの場として年2回開催しています。

今回は13組の参加があり、エプロンおばさんの他に健康推進班から保健師も交えながら開催しました。

参加されたママ達は「他のお母さん達との交流が今までなかったので、参加して良かった。」や「同じ悩みを持つお母さん達と話しができ、エプロンおばさんや保健師の方々に相談できて良かった。」等の感想がありました。



「会費」ご協力ありがとうございました

本年度も涌谷町社会福祉協議会の趣旨にご賛同いただき、涌谷町の豊かな地域福祉づくりのため、皆様から年会費の納入をいただきました。会員皆様のご支援とご協力に対し、心より御礼と感謝を申し上げます。各地区の福祉推進員の皆様のご協力に感謝致します。



H19年度 特別会員・賛助会員の紹介

(平成19年10月31日現在)

特別会員(1口5千円)

「順不同 敬称略」

10 □

9の2区



つ の だ 眼 科

40

八雲区 アルプス電気(株)涌谷工場 太田区 仙北富士交通(株)
(株)アルプスビジネスクリエーション宮城

3 □

5の2区(株)千坂配送ヤンター 吉住区(有)里澤工業所

2 □

2の1区 株 浅野自動車
5の1区 株 白岩建設
6 区 菊地電気(株)
9の1区 株 山田家具センター
9の2区 (有)宮城中央保険センター
株 菊森建設工業
米 谷 医院

9の2区	わくや整形外科 株 寒澤建設
9の3区	宮城ハルタシューズ株
黄金区	佐藤石材工業
下町区	沢田総研 扇屋商事(株)パラディソ涌谷店

涌谷プロパンガス(株)
岡村建設(株)
メタル輸送(株)
NOK業工藤佐藤(有)
太田岳運(株)
笠置(株)スト(株)
猪岡(株)ダイカ(株)
大谷地区富士(株)物産

10

2の1区	上涌谷	ドライブイン	(株)
2の2区	秀	製作所	(株)
3 区	三涌谷	自動車学校	(有)生業
	後藤	建谷衛	業衛
5の1区	(有)涌谷	イワ工	業業
5の2区	(株)セ	マルヨシクリーニング	業業
6 区	(株)東	建一産材	里業
	伊割	さ	だん
	及(有)	だん	日本生命
	藤烹川	保険	生命
	桜	涌谷	保険
	日本	営業所	業
	モ	モ	モ
	ン	ン	ン
	マ	ト	ト
	ー	も	み
	ー	が	み
	ー	セ	セ
	ー	ン	ン
	ー	ン	ン
	ー	テ	テ
7 区	(有)菊	池	院
	成	歯科	院
	住	歯科	院
	友	歯科	院
	古川	歯科	院
	信	歯科	院
	用	歯科	院
	組	歯科	院
	合	歯科	院
	古	歯科	院
	川	歯科	院

日向区	佐藤接骨院	指定居宅介護支援事業所
下町区	イオンスーパーセンター(株)	涌谷店
上谷地区	(有)遠藤商事	事業所
下郡区	(株)工コサーブス	福祉協同組会
長根区	(株)ホシノード	涌谷製材
小里区	(株)宮身体障害者	福利社
笠岳区	涌谷町	一ツ城
吉住区	木鉢鈴(株)	パラ
短台区	木(株)	山野
大谷地区	大小(株)	木材
仙台	崎(株)	光セ
仙台支店	岳(株)	重工
	観光(株)	石建
	ア(株)	健
	竹(株)	企
	板(株)	仙台
	田(株)	油設
	二大(株)	一(有)
	村(株)	秋
	地(株)	館
	環(株)	ル
	食品(株)	業
	清医療	画
	日	業
	仙	支店
	台	

賛助会員 (1口3千円)

「順不同、敬称略」

<1 区>		高 橋 雅 郎 泉 進		本 間 八 郎 修		菅 野 清 彦		城 崎 幸 一		大 和 善 弘	
上 野 良 孝	一 志 夫	橋 田 道 塚	シヅエ	茂 盛	彦 伸 亮	夫 彦 夫	孝 治 郎	成 義 男	高 昭 一	貴 治 夫	正 静 吉
大 崎 文 武	後 木 幡 藤	平 平 嵐	村 岡	輝 道	菅 原	澤 雅 政	名 田 孝	喜 貞 照	幸 栄 光	亮 政	志 文 一
佐 佐 藤 正	佐 佐 藤	次 成	(株)石 崎	印 刷	扇 谷 浩	庸 章	高 橋	高 橋	宮 宮	政 義 良 德	之 進 一
田 村 時	出 師	馨	富 田	廣 見	久 道	<10 区>	高 橋	橋	城 崎	和 田	貴 治 夫
<2の1区>		<6 区>		<11 区>		<下町区>		<上谷地区>		<吉住区>	
小 堤 宣 男	今 野 武 則	(有)ドライブソーラ	佐 佐 鈴	藤 木	鎌 田 源 太 郎	岩 崎 桂	遠 遠	安 一 印	荒 関	太 香 佐 々	和 田 安
富 雄		<2の2区>	久	木	優 吉	辰 良	遠 木	牛 川	藤 田	佐 佐 佐	田 田 佐
<2の3区>		<7 区>		<黄金区>		<城山区>		<長根区>		<猪岡区>	
ファッショナ中川(株)		砂 金 利 男	大 森 憲 仁	砂 金 利 男	佐 佐 木	相 澤 賢	狩 狩	安 一 印	高 橋	大 友 口	鈴 木 喜 久 郎
<3 区>		<8雲区>		<日向区>		<小里区>		<岸ヶ森区>		<短台区>	
石 川 英 夫	氏 家 家	柏 谷 写 真 館	黑 澤 賢 一	柏 谷 写 真 館	佐 三 浦	相 犬 野	狩 狩	安 一 印	安 一 印	大 川 小 佐 々	(株)ダイキ工業
氏 甲 田 正 敏	富 田 城	昭 沢 駒 郎	千 石 賢 一	相 馬 屋 商 店 (有)	柏 谷 藥 局	澤 賢 一	高 智 正 四	牛 川 木 施 坂	高 橋 桜	友 竹 岡	浦 浦
吉 一	正 真	千 久 道	千 久 道	相 馬 屋 商 店 (有)	涌 谷	狩 狩	キ ミ	坂 本 南 下	高 長 松	信 竹 岡	浦 浦
<4 区>		<9の1区>		<9の2区>		<上町区>		<10 区>		<大谷地区>	
赤 間 保	伊 藤 勝	平 田 哲	平 ひ ら や	ま ま 会 館	坂 元 靖	相 犬 野	高 智 正 四	坂 本 南 下	好 本 谷	安 住 ひ さ こ	安 遠 大 草
大 橋 悅	大 澤 田	卓 三	松 山	本 貞 一 郎	涌 谷	狩 狩	キ ミ	好 本 谷	好 本 谷	正 ひ さ こ	大 草 熊
柴 興 章										悦 井 田	後 西
<5の1区>		<9の2区>		<9の1区>		<9の2区>		<9の3区>		<吉住区>	
石 崎 征 子	及 川 陽 一	坂 木 雄 也	坂 木 雄 也	木 村 雄 一	坂 木 雅 兼	木 村 雄 一	坂 木 雅 兼	木 村 雄 一	坂 木 雅 兼	安 住 ひ さ こ	石 川 永 了
佐 々 木 清	佐 佐 藤 達	高 橋 俊 吾	高 橋 俊 吾	高 橋 俊 吾	高 橋 俊 吾	高 橋 俊 吾	高 橋 俊 吾	高 橋 俊 吾	高 橋 俊 吾	正 ひ さ こ	大 和 田 了
水 了		吾 郷 和 郎	和 郎	和 郎	和 郎	和 郎	和 郎	和 郎	和 郎	和 亮 井 田	佐 々 木 了

涌谷町社会福祉協議会役員の紹介

このたび、任期満了に伴い、6月29日の評議員会で役員の選任が行われ、全員が再任されました。
また、理事の互選により、会長・副会長も再任となりました。

〈敬称略〉

〈理 事〉

会 長	氏 末 佐 伊 坂 久	家 永 藤 藤 本 道 水	昭 純 男 一	小 野 寺 荒 高	富 研 一 郎 子	安 渡 犬 志 生
副 会 長	佐 佐 藤 達	高 橋 俊 吾	一 也 章 了	水 橋 橋 塚	研 一 郎 子	清 清 堺
副 会 長	佐 佐 藤 達	吾 郷 和 郎	也 章 了	橋 塚	研 一 郎 子	彦 志 生
理 事	佐 佐 藤 達	和 郎	也 章 了	高 平	研 一 郎 子	彦 志 生
理 事	佐 佐 藤 達	和 郎	也 章 了	高 平	研 一 郎 子	彦 志 生
理 事	佐 佐 藤 達	和 郎	也 章 了	高 平	研 一 郎 子	彦 志 生
理 事	佐 佐 藤 達	和 郎	也 章 了	高 平	研 一 郎 子	彦 志 生

〈監 事〉

監 事	監 事	監 事	監 事
監 事	監 事	監 事	監 事
監 事	監 事	監 事	監 事
監 事	監 事	監 事	監 事
監 事	監 事	監 事	監 事

任期は、平成19年7月1日から
平成21年6月30日までとなります。
引き続き、役職員一同地域福祉の
推進に努めて参ります。
よろしくお願い致します。

～評議員が交代しました（欠員により）～

久 道 喜 夫 (8区)

任期：平成19年11月1日～平成21年6月30日

◆ お詫びと訂正 ◆

第88号広報の中で香川みな子様(2の3区)は
香川みな子様の誤りでした。
訂正してお詫び申し上げます。

ゆうらいふ

社会福祉法人 湧谷町社会福祉協議会

通 信

～わたしたちは、あなた「You: ゆう(利用者: 家族: 地域住民)」と併に、
あなたの生活「Life: らいふ(生活: 人生: 生涯)」を大切にします～
[ゆうらいふ通信では、介護情報やゆうらいふ施設の情報を伝えています。]



ヴァイオリンの演奏会

ゆうらいふデイサービスに通所されている方のお孫さんによるヴァイオリンの演奏会が行われました。ヴァイオリンによる演奏は、利用者、スタッフ共に初めてであり、ヴァイオリンの音色に合わせて懐かしい童謡など一緒に口ずさみながら酔いしれたひと時をすごしました。



ゆうらいふ敬老会

ゆうらいふ敬老会を特別養護老人ホーム・グループホーム合同で開催しました。長寿者発表と最高齢の97歳の方への認定書の贈呈式や代表者による鏡割り等、入居者・家族の方と共に祝いました。また、昼食は家族の方と共に敬老御膳をいただき終始笑顔で楽しい時間を過ごしました。

訪問介護員2級養成講座

7月30日～10月31日

介護に関する知識及び技能について習得（130時間）し、地域で展開される福祉サービスの人材の養成を図ることを目的に訪問介護員2級養成講座を行いました。

受講生21名全員が資格取得をしました。



ゆうらいふ夏祭り2007

8月11日にゆうらいふ夏祭り2007を盛大に開催しました。浴衣を着てにっこり笑う利用者の嬉しそうな笑顔がとても印象的でした。当日は天候にも恵まれ、ゆうらいふ利用者をはじめ、地域の方々にも多く参加頂き大成功をおさめる事ができました。ご協力を頂いた方々に心から御礼を申し上げます。



訪問介護員2級養成講座を終えて

夏休みから始まったヘルパーの講義・実習も終える事ができました。将来私は、福祉の仕事に就きたいため受講しました。この3ヶ月で学んだ事は、普段では体験できない事なのでとても勉強になりました。ここで学んだ事は私生活でもプラスになると思います。ゆうらいふのみなさんのような仕事ができるようにこれからも福祉について勉強していきたいです。

湧谷高等学校3年 佐野 成美



～避難訓練～

グループホームからの火災を想定し、ゆうらいふ全体で避難訓練を実施しました。訓練と言えど、本番ながらの様子に利用者をはじめ職員一丸となり真剣に取り組みました。訓練では、ボランティアの方々に作製頂いた防災頭巾も使用しました。

インフォメーション

ゆうらいふ 看護・介護スタッフ募集!!

一人ひとりを大切にする介護をわたしたちと一緒にしませんか!!

職種	介護職員	准介護職員	看護職員(登録)
雇用形態	常勤・夜勤あり	常勤・夜勤あり	非常勤・夜勤なし
採用人員	若干名	若干名	若干名
資格等	介護福祉士・要普通免許	ヘルパー2級以上・要普通免許	看護師・准看護師
選考方法	筆記・面接試験	作文・面接試験	面接のみ
待遇等	給与:月額153,200円~ 保険:社保完備 手当:資格・通勤・住居・扶養 時間外・夜勤手当 賞与年2回	給与:日額6,600円~ 保険:社保完備 手当:通勤・時間外 夜勤手当 賞与年2回	給与:時給制 看護師:1,400円~ 准看護師:1,200円~ 手当:通勤
従事内容	訪問介護、訪問入浴、デイサービス、特別養護老人ホーム グループホームでの介護業務等		訪問入浴、デイサービス、 特別養護老人ホーム グループホームでの看護業務等

◆申込方法◆

市販の履歴書用紙に必要事項を記入の上、戸籍抄本、各資格証明書(写し)を添付し、12月25日(火)まで提出

◆選考日及び採用予定期◆

選考(試験)日 1月下旬予定(後日通知)

採用予定期 平成20年4月1日

ただし、登録(非常勤)は隨時

◆問合せ・申込先◆

社会福祉法人 涌谷町社会福祉協議会

遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦192

「涌谷町高齢者福祉複合施設ゆうらいふ内」

TEL 0229-43-6661

担当:佐藤(由)、高橋

ゆうらいふの概要は、ホームページをご覧ください
<http://www.wakuya-sfk.net/>



競輪補助事業完了のお知らせ

この度平成19年度の競輪の助成金を受けて、下記の事業を完了致しました。

記

●事業名 平成19年度福祉車両の整備補助事業

●事業内容 福祉車両(訪問入浴車1台)

●補助金額 3,225,000円

●実施場所 宮城県遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦192

●完了年月日 平成19年8月28日



宮城いきいき学園生募集

(平成20年4月入学生)

●対象=県内居住の概ね60歳以上の方

●場所=①仙南校 ②大崎校 ③石巻校 ④気仙沼・本吉校

⑤登米・栗原校

※通学可能であれば、どちらの学校でも応募可能です。

●募集人員 各校40人

●学習日=年間22回:2学年制

●内容=生涯学習の場の提供および生きがいと健康づくりを支援します。

●募集期間=H19年11月1日(木)~H20年1月7日(月)必着

●入学金=5,000円

●受講料=年間15,000円

●申込書は、各市町村の福祉担当課や生涯学習担当課、及び当会ホームページからも入手できます。

<http://www.miyagi-sfk.net/>

●申込みお問い合わせ

宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課(☎022-225-8477)

ゆうらいふ介護講座 ~ゆうらいふをもっと身边に~

◎介護保険ってよくわからないんだけど…?
◎介護サービスを使いたいけど誰に相談すればいいのか…?
◎まだまだ介護の世話になるつもりはないけど…興味はあるなどなど

お気軽にご参加下さい。



◆日 時 平成19年11月30日(金) 10:00~12:00
◆場 所 高齢者福祉複合施設「ゆうらいふ」
◆内 容 1:介護保険サービス利用について
2:ゆうらいふの介護サービス紹介
3:ゆうらいふ施設見学
<お問い合わせ先:43-6663 担当:佐藤(正)・高橋>

心温まる善意ありがとうございました。

(平成19年6月21日~平成19年10月31日まで)

寄付金 寄付物品

勝 区 鈴木秀美 様 3,000円
(地域福祉事業の為)
第33回市民ゴルフ大会実行委員長
本間伸一 様 23,000円
(地域福祉事業の為)
仙台市 阿部利美 様 20,000円
(特養の為)

2の3区 高橋 豊 様 紙あおづ1/パック (ゆうらいふデイサービスの為)
上郡1区 小野寺義明 様 DVDカラオケ331枚 (五番町デイサービスの為)
上郡1区 杉崎 啓志 様 竹ぼうき5本・ちりとり1個
(福祉複合施設ゆうらいふの為)
下町区 高橋つたえ 様 紙あおづ1/パック, は</パンツ2/パック
(五番町デイサービスの為)
八雲区 伊藤 幸雄 様 全自動洗濯機1台 (グループホームゆうらいふの為)
日向区 櫻井きみの 様 タオル50枚、日本手ぬぐい7枚
おしひり16枚、ロールタオル2本 (特養の為)
勝 区 伊藤 勝秋 様 新米60kg (特養の為)

エプロンおばさんと遊ぼう “クリスマススペシャル”

◆と き 平成19年12月13日(木) 午前10時から
◆と こ ろ 「ゆうらいふ」研修室
◆内 容 ☆エプロンシアター ☆手遊び・歌遊び
☆楽しいダンス等
☆サンタさんもやってくるよ!!
※申込み・参加費は不要です。
たくさんの参加お待ちしてます!!

エプロンおばさんと遊ぼう広場

◆と き 毎週木曜日 10:00~11:30(祝日は休み)
◆と こ ろ 「ゆうらいふ」研修室
◆対 象 未就学児・子育てをしている方
◆内 容 自由遊び(おもちゃ・絵本・手遊び等)

編 集 後 記

「笑顔が輝く地域づくり」を目指し、誰もが住み慣れたところで、生き生きと暮らせるように社協では、地域のふれあい活動に力を入れ、広報でも毎回活動内容を紹介しています。

今年も訪問介護員2級養成講座を開催いたしました。受講生21名(高校生8名応募)で、全員資格を取得しました。これから、地域や社協の事業で大いに活躍が期待されています。

生活相談所のお知らせ

弁護士による無料法律相談

日時: 11月28日(水) 13:00~15:00
場所: 高齢者福祉複合施設ゆうらいふ相談室

相談内容は?

法律問題・相続問題・損害賠償・家族問題等々…。

※電話予約が必要です。(先着4名)

くお申し込みは>

社会福祉協議会 TEL 43-6661へどうぞ

生活相談所

日常生活で心配事、困りごとはありますか?
お気軽にご相談ください。(秘密厳守!)

<開設月日> 1月16日(水)
11月21日(水) 2月20日(水)
12月19日(水) 2月20日(水)

★開設時間 13:00~15:00

★開設場所 「ゆうらいふ」相談室

※開設日以外の平日については、(9:00~17:00)
社協福祉活動専門員等が、ご相談に応じます。